

境川木曾東調節池事業説明会の議事要旨

1 開催概要

日 時	平成29年7月26日（水曜日）午後7時00分～午後8時30分
場 所	町田市木曾森野コミュニティセンター内ホール
参加者数	25名

2 主なご質問・ご意見と回答（要旨）

※複数の方から頂いた同様の質問については、集約して記載しています。ご了承願います。

(1) 計画全般について

ご質問・ご意見	回答
・調節池工事よりも境川の河床掘削のほうが早く治水効果が発揮できるのではないかと。	現状は、下流の神奈川県管理区間の流下能力が不足しているため、河川管理者として東京都管理区間の河床掘削はできません。調節池整備により、調節池下流側の水位が低下します。また、上流側の流下量を増やすことが可能となるため、調節池上流側を暫定的に河床掘削することができます。本格的な東京都管理区間の河床掘削は、下流の神奈川県管理区間の整備が進んだ段階で行う予定です。
・平成28年8月の台風9号の際に護岸天端付近まで水位上昇した。調節池が完成するまでに時間がかかるため、局所的に境川の護岸をかさ上げしてもらえないか。	護岸のかさ上げを実施した区間は流下能力が上がり安全になりますが、その下流のかさ上げがない区間で溢れることとなります。そのため、局所的なかさ上げはできません。
・下流の神奈川県管理区間の河道整備を早期に実施するように東京都からの働きかけをお願いしたい。	東京都としても、境川の安全性をできるだけ早く向上させたいと考えています。そのため、毎年、神奈川県と定期的に連絡会議を開催し、その場においても下流の神奈川県管理区間の整備について強く要望をしています。 平成29年3月8日には東京都知事名で神奈川県知事宛に早期に整備を推進してもらうよう要望を出しました。また、4月にも神奈川県と協議し、一刻も早くこの整備が進むよう東京都としてお願いしたところです。
・30、50、65ミリがいつ整備されるのか。現状どのくらいか。また、近年1時間当たり100ミリ規模の降雨がニュースでよく聞かれるが、今後の整備で対応できるのか。	現在、東京都管理区間は1時間当たり50ミリ降雨対応の護岸が約98%整備されていますが、下流の神奈川県管理区間の能力である1時間当たり30ミリ降雨対応の河床高に留めております。 下流の神奈川県整備が完了した後、東京都管理区間の河床掘削を実施するとともに、東京都管理区間で約76万トン分の調節池を整備することで1時間当たり65ミリ降雨対応となります。 「1時間当たり100ミリ規模の雨」というのは、一般的に局地的な場所で短時間に降る雨が多いですが、計画は境川流域全体に1時間当たり65ミリの雨が降った場合を想定しており、局地的な場所で短時間に降る1時間当たり100ミリ規模の雨に対しても調節池は効果を発揮します。
・JR横浜線下流の親水護岸の両岸に盛土があり、上流部で土砂が堆積し、流水のネックとなっているのではないかと。	盛土は親水護岸整備前からあったもので、下流の神奈川県管理区間への流量調整のための施設です。上流部の土砂堆積等については現場確認等を行います。
・計画貯留量49,000m ³ 貯まるまでには、どれくらいの時間かかるのか教えてほしい。また、シミュレーションを実施しているようであればデータ等いただけないか。	降雨状況にもよりますが、計画的には取水開始から約1時間で満水になると算出しております。 (以下、補足説明) 調節池流入時間に関する資料については、南多摩東部建設事務所ホームページ（7月26日説明会配布資料に追加する形）で掲載しています。

(2) 工事について

ご質問・ご意見	回答
・境川木曾東調節池の整備に約8年間は時間がかかりすぎではないか。	(配布資料 p9、10 に示すとおり) 調節地整備は、土留工設置、仮設構台設置、掘削、グランドアンカー及び支保工設置、調節池築造、越流堤築造、管理棟建築、換気・排水ポンプ等の電気機械設備設置を順に行う必要があるため時間を要します。
・今回工事の掘削深さはどのくらいか。	施設自体の深さは約2.2mであり、掘削深さは約3.0mになります。
・工事中の騒音・振動対策について説明してほしい。	低騒音型・低振動型の建設機械を使用などにより、(騒音・振動規制法に基づく) 騒音・振動の基準値を順守いたします。 具体的な対策については、今後、工事説明会等で改めて説明させていただきます。
・計画箇所は旧河道であり、地盤が緩く、調節池施工の際に影響があるのではないか。	調節池整備の設計においては、地質調査等の結果を踏まえ検討しております。また、実際に地盤を掘削する際には、地盤への影響が無いように計測を行いながら施工いたします。
・地下水調査の実施範囲が工事箇所から500mとなっているが、その範囲でよいのか。また、地下水調査範囲は工事施工時に地下水や家屋に影響があるということか。	調査範囲は、東京都作成の「工事に伴う環境調査要領」に基づき、設定しておりますが、要望があれば、調査範囲から超えた箇所についても調整いたします。 地下水調査範囲は、その範囲で必ず地下水に影響が出るというものではありません。 家屋への影響については、工事施工時の近隣家屋への影響を把握するため、家屋調査を行います。調査範囲等は工事説明会でご説明いたします。

※説明会時配布資料等は、東京都南多摩東部建設事務所ホームページに掲載しています。

(URL : <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/nantou/kouji/kasen-seibi.html>)

<問い合わせ先>

- 調節池の計画等に関すること 東京都建設局河川部計画課 TEL 03-5320-5415
- 調節池の工事等に関すること 東京都南多摩東部建設事務所工事課 TEL 042-720-8676

※本資料は、7月26日に町田市木曾森野コミュニティーセンターで開催した事業説明会で配布した資料です。

境川木曾東調節池について

平成29年 7月26日(水)

東京都建設局河川部
東京都南多摩東部建設事務所

<問い合わせ先>

○調節池の計画等に関すること
東京都建設局河川部計画課

TEL 03-5320-5415

○調節池の工事に関すること
東京都南多摩東部建設事務所工事課

TEL 042-720-8676

1. 境川の整備状況

<神奈川県管理区間>

護岸や遊水地の整備を進めているが、完了までには、長期間を要する見込み。

<東京都管理区間>

- ・護岸整備はほぼ完了。
(護岸整備率98%(H28年度末))
- ・旧河川敷を活用した遊水地なども整備。
- ・下流側県管理区間が整備中のため、河床を十分に掘り下げられない。

①風間遊水地(整備中)



⑤相鉄線橋梁部付近(着手)



⑥境川遊水地(整備済)



俣野地区 15万m³
下飯田地区 57万m³
今田地区 32万m³ 計104万m³

⑦藤沢橋付近(未整備)




②護岸整備(河床未掘削)



③④旧河川敷遊水地(整備済)

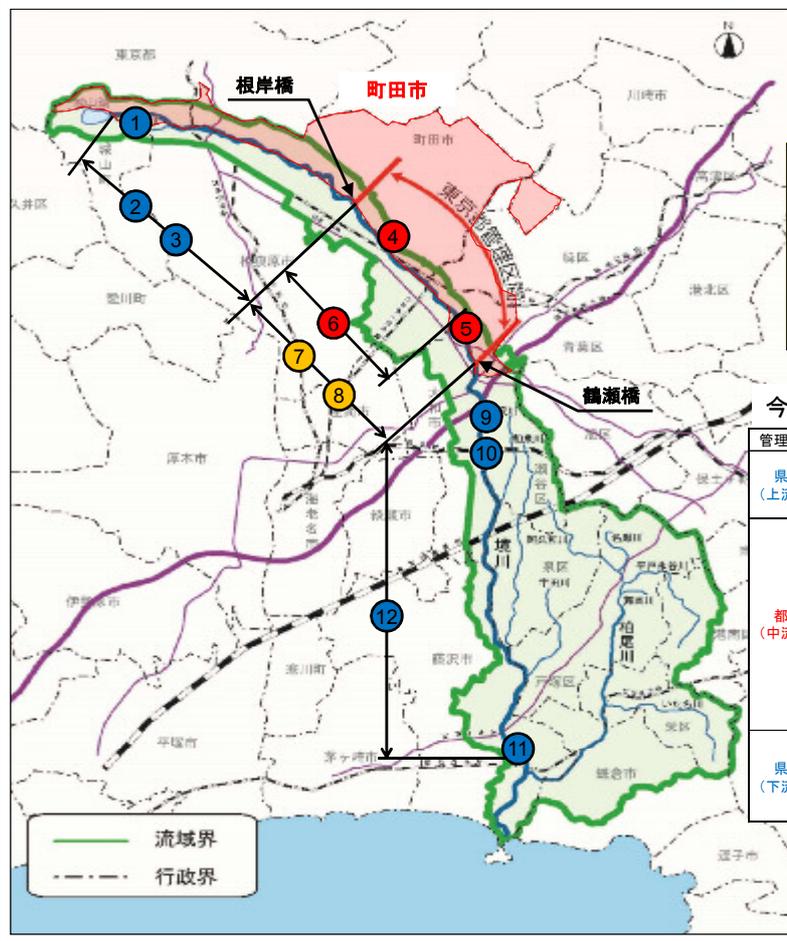
<鶴金橋上流付近(約15,500m³)>



<鶴間1号橋付近(約7,500m³)>



2. 今後の整備スケジュール

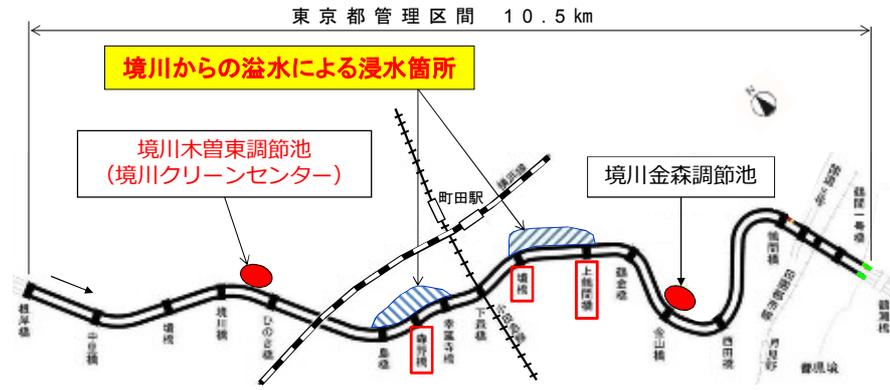


- ### <整備のポイント>
- ・調節池整備及び狭さく部の解消を早期に実施し、治水安全度を段階的に向上。
 - ・県管理区間の河道整備は継続して実施。
 - ・県下流区間整備完了後、都、県上流区間の河床掘削を行い、約30年で目標整備水準を概ね達成。

今後の予定(東京都・神奈川県) (境川水系河川整備計画)

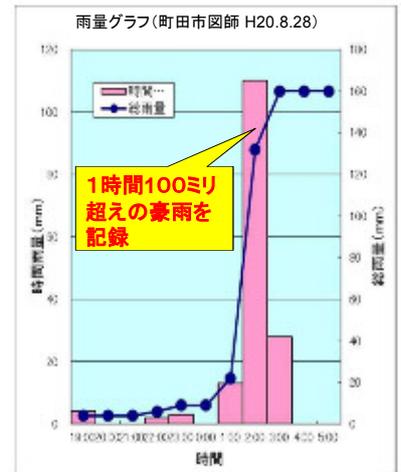
管理者	整備内容	前期(1~10年)	中期(11~20年)	後期(21~30年)
県(上流)	①風間遊水地	[Progress bar]		
	②護岸整備	[Progress bar]		
	③河床掘削	[Progress bar]		
都(中流)	④境川木曾東調節池	[Progress bar]		
	⑤境川金森調節池	[Progress bar]		
	⑥その他調節池	[Progress bar]		
	⑦暫定河床掘削	[Progress bar]		
	⑧河床掘削(都区間全域)	[Progress bar]		
県(下流)	⑨相鉄線上流遊水地	[Progress bar]		
	⑩相鉄線狭さく部	[Progress bar]		
	⑪藤沢橋狭さく部	[Progress bar]		
	⑫河道整備	[Progress bar]		

3. H20年8月末豪雨による水害状況



< 境川流域における水害状況 >

	浸水面積	床上浸水	床下浸水	被害額
町田市	4.59 ha	14 棟	32 棟	約5.2億円
相模原市	5.52 ha	12 棟	42 棟	約1.7億円



被害状況写真

< 森野橋上流 >



< 境橋下流 >



< 上鶴間橋下流 >



4. H28年8月の出水状況(台風9号)



現場状況写真

< 島橋上流 >



動画(約1分)

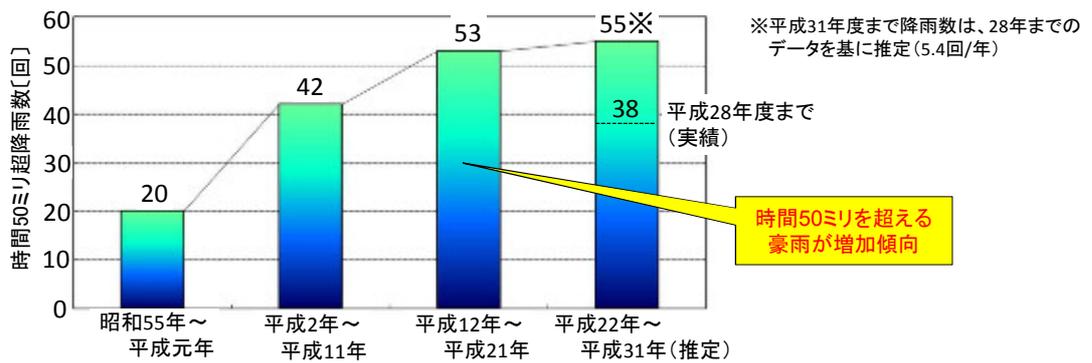
< 鶴間1号橋上流 >



- 気象情報：大雨洪水警報 4時59分
- 水防警報：水防団待機 9時24分
 水防団出動 10時30分
 氾濫危険情報 10時41分
 氾濫危険情報解除 17時42分
- 降雨状況：町田観測所 45mm/hr
 鶴間 " 51mm/hr
- 水位状況：境橋観測所 護岸天端下がり 65cm
 鶴間 " " 89cm
 (島橋上流 " " 約30cm 現場で目視確認)
 (鶴間一号橋下流 " " 約0cm ")

5. 目標整備水準のレベルアップについて

現計画降雨(時間50ミリ)を超える降雨の経年変化



中小河川における都の整備方針(H24.11策定)、東京都豪雨対策基本方針(H26.6改定)

レベルアップ

これまでの目標整備水準

多摩部・区部：1時間50ミリ降雨
〔年超過確率 1/3〕

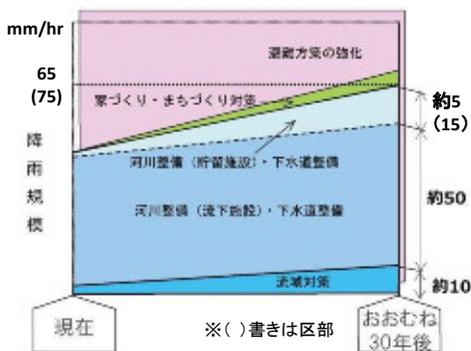


新たな目標整備水準

多摩部：1時間65ミリ降雨
区部：1時間75ミリ降雨
〔年超過確率 1/20〕

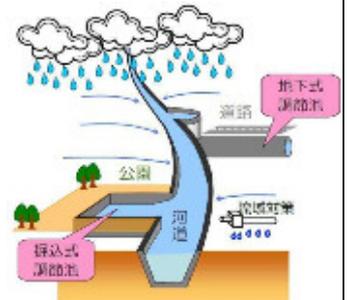
6. 65ミリ整備(多摩部)の考え方

役割分担



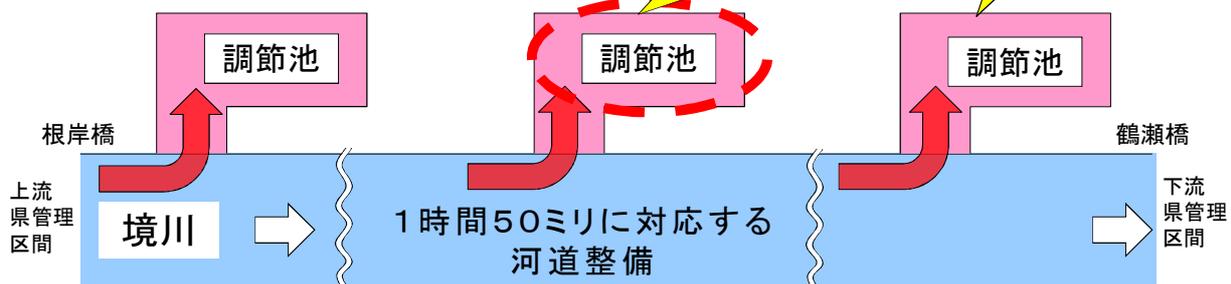
- 1時間50ミリまでの降雨は、河道で対応。
- 1時間50ミリを超える降雨は、川沿いに分散設置する「調節池」と流域対策(貯留施設等)を組み合わせ、1時間65ミリに対応。

(各対策のイメージ)



<境川における調節池分散設置のイメージ>

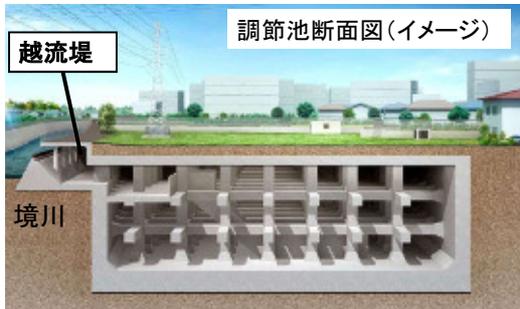
総量約76万m³



- 調節池は公園など公共空間を活用し、効率的、効果的に整備
- 調節池整備により、平成20年8月の被害も解消することが可能

7. 境川木曾東調節池の概要

調節池整備箇所



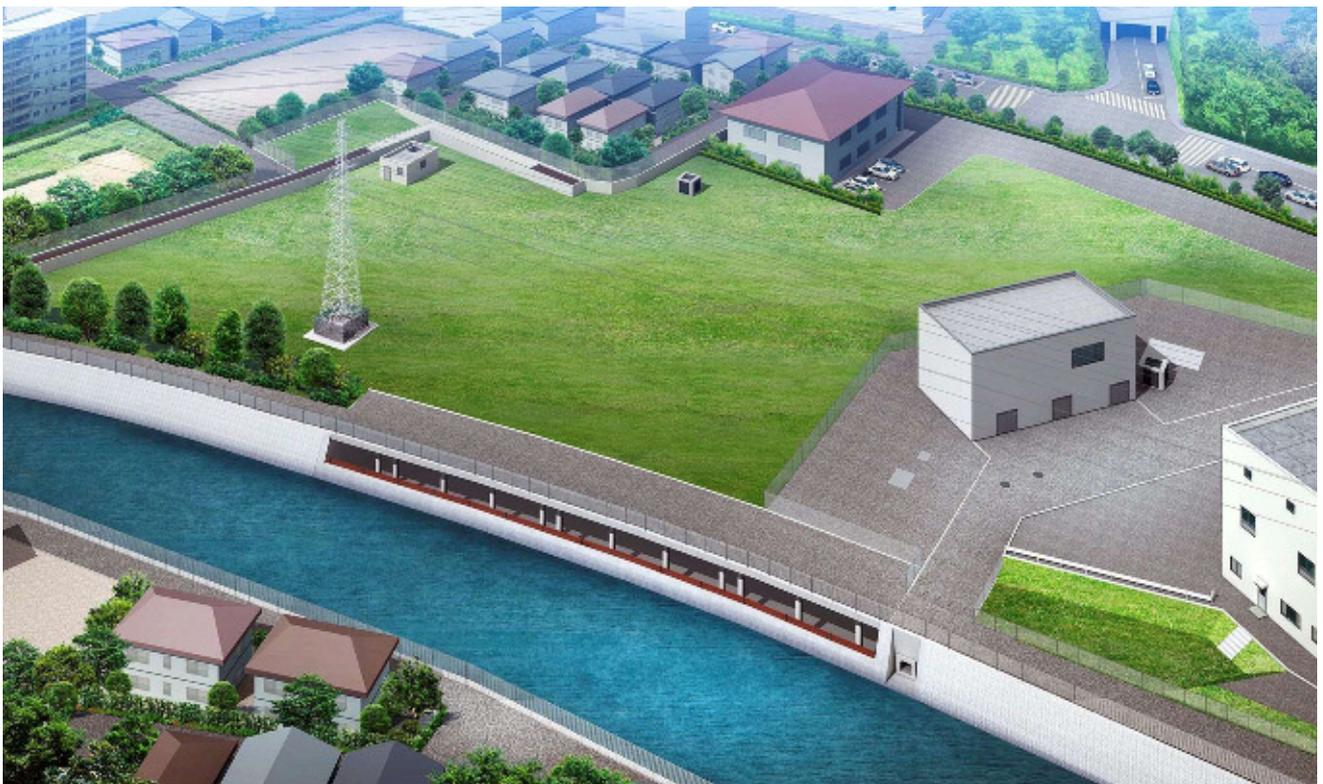
【概要】

- ・貯留量：約4.9万 m^3
(25mプールで、約164杯分)
- ・形式：地下式(管理棟など、一部は地上に設置)
- ・施工規模：延長 約115m
幅 約60m
深さ 約22m
- ・付属施設：排水ポンプ
換気設備 他
- ・管理棟：地上2階
(高さ=約8.5m)

※イメージであり今後変更する可能性があります。

8. 境川木曾東調節池完成イメージ

【鳥瞰図イメージ】(下流より)

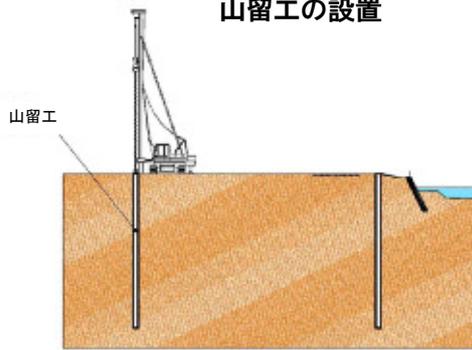


※調節池上部の利用は今後町田市にて検討予定です。

9. 施工手順図①

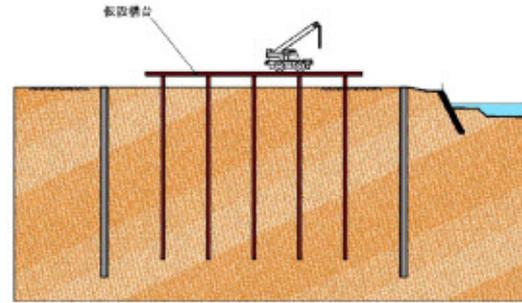
STEP.1

山留工の設置



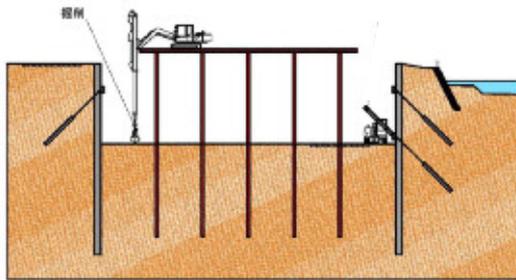
STEP.2

仮設構台の設置



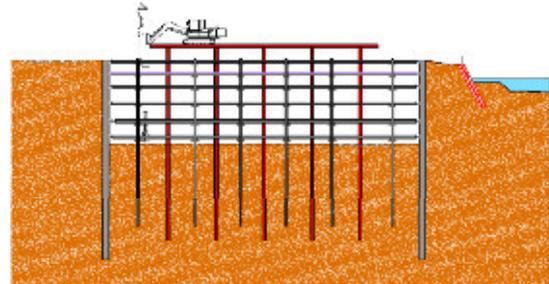
STEP.3

掘削・グラウンドアンカーの設置



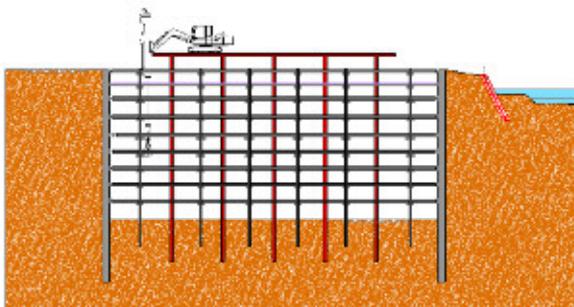
STEP.4

掘削・支保工の設置



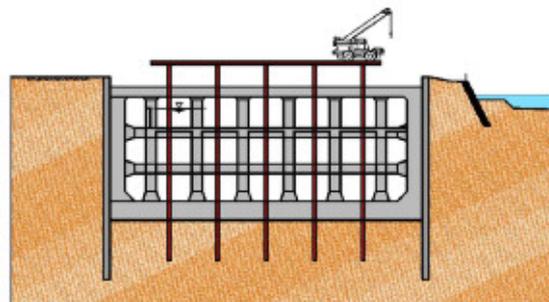
STEP.5

掘削・支保工の設置完了



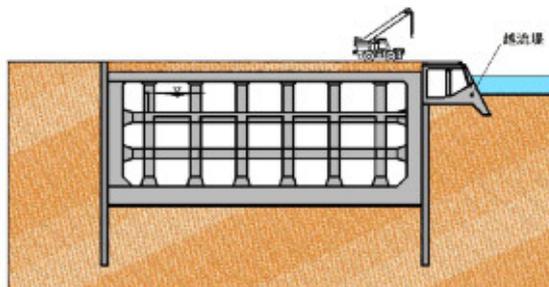
STEP.6

躯体構築



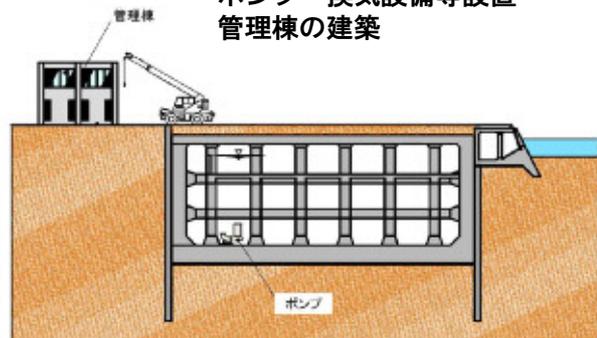
STEP.7

取水施設の構築



STEP.8

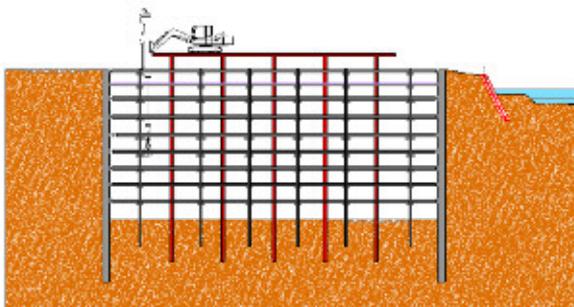
ポンプ・換気設備等設置
管理棟の建築



10. 施工手順図②

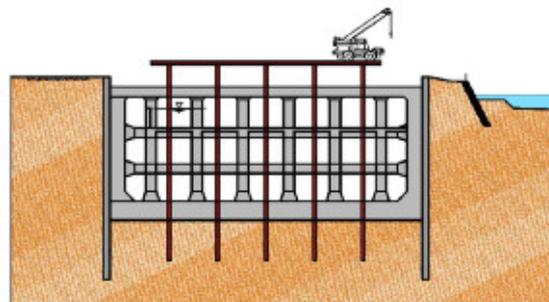
STEP.5

掘削・支保工の設置完了



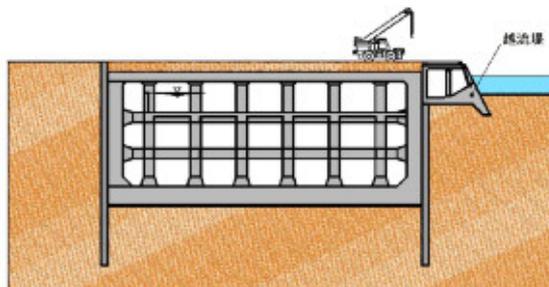
STEP.6

躯体構築



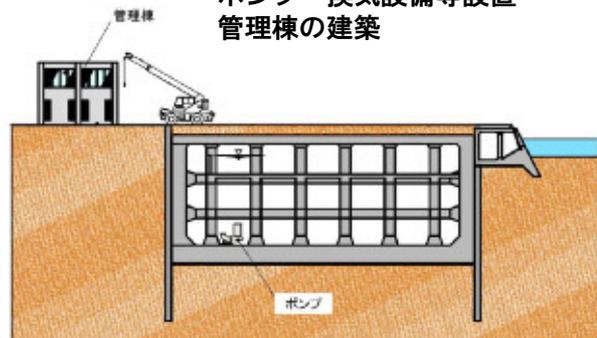
STEP.7

取水施設の構築



STEP.8

ポンプ・換気設備等設置
管理棟の建築



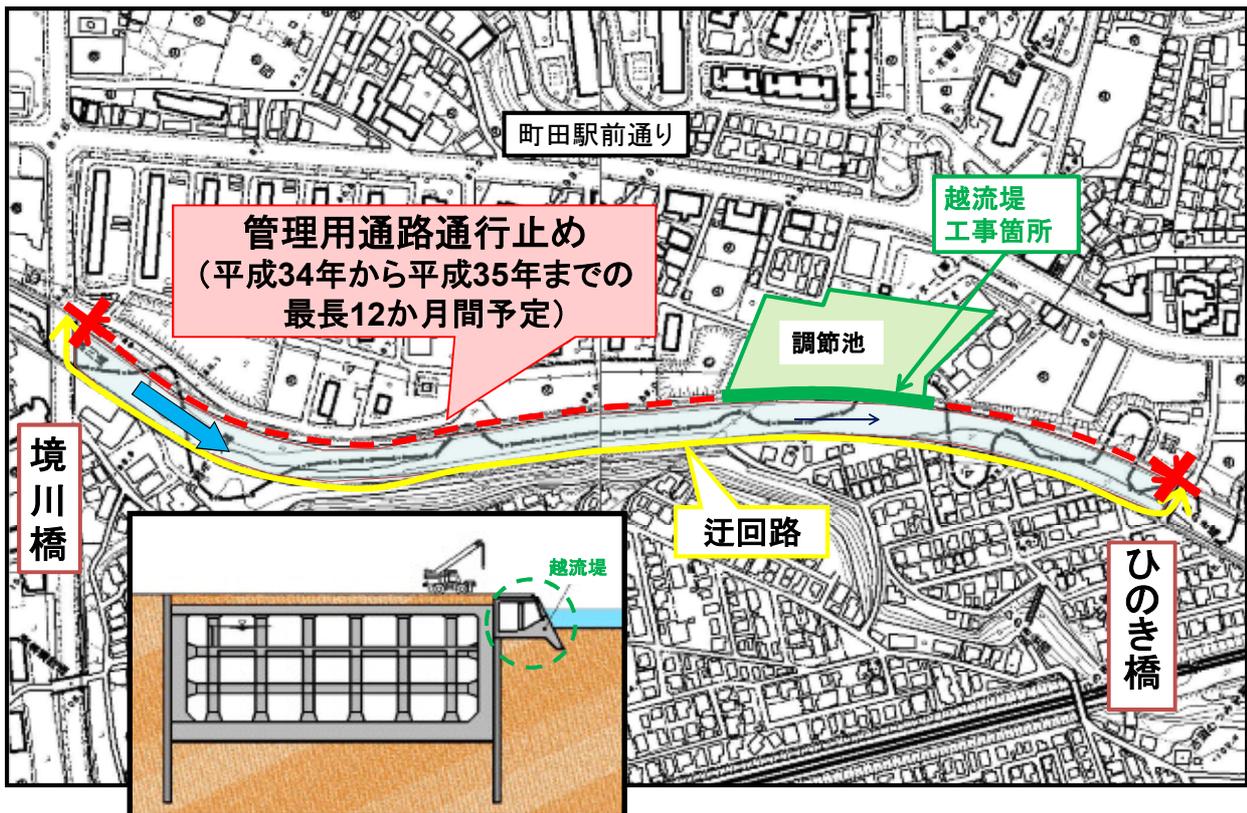
11. 工事車両搬出入路について



画像©2017 Google、地図データ ©2017 Google、ZENRIN

12. 管理用通路(境川ゆっくりロード)の一時一部通行止め

越流堤施工時：管理用通路が一時一部通行止めとなります。



13. 各種対策

法令に基づき、騒音・振動基準を順守

- ①低騒音型・低振動型、排出ガス対策型建設機械を使用
- ②工事敷地内の外周部に必要に応じて 防音壁を設置
- ③工事車両の通行は、法定速度の順守、指導徹底
- ④工事現場内での散水を行う等、周辺への粉じんの飛散防止



防音壁設置例

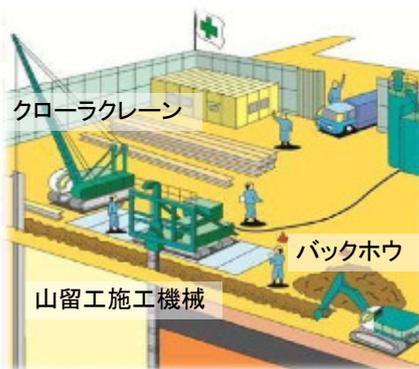
防音壁
防音効果
-15dB

- ・ 建設作業に対する騒音規制の基準
⇒80～85dB(作業の種類により異なる)
- ・ 建設作業に対する振動規制の基準
⇒65～75dB(作業の種類により異なる)

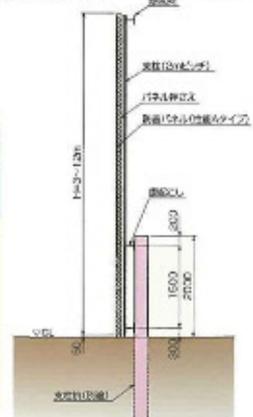


低騒音型、低振動型建設機械の標識ラベル

施工イメージ図(例)



防音壁断面図



出典:メーカーカタログ抜粋

14. 作業時間と作業工程のお知らせについて

作業時間は、**8:00～17:00の8時間(1時間休憩)**を想定しています。

作業工程や日々の作業内容は、看板等を設置し、皆様にわかるようにいたします。



週間予定

月/日	曜	作業予定
5/29	月	右岸(橋脚下部) 左岸(橋脚下部) 底版鉄筋組立 底版鉄筋 型枠組立
5/30	火	右岸(橋脚下部) 左岸(橋脚下部) 底版型枠組立 底版鉄筋 型枠組立
5/31	水	右岸(橋脚下部) 左岸(橋脚下部) 底版型枠組立 底版鉄筋 型枠組立
6/1	木	右岸(橋脚下部) 左岸(橋脚下部) 底版型枠組立 底版鉄筋 型枠組立
6/2	金	右岸(橋脚下部) 〃 底版コンクリート打設 〃
6/3	土	右岸(橋脚下部) 〃 バラヤク鉄筋組立 〃
6/4	日	作業休工

お知らせ看板の設置例

15. 工事スケジュール(予定)

	平成29年度 (1年目)	平成30年度 (2年目)	平成31年度 (3年目)	平成32年度 (4年目)	平成33年度 (5年目)	平成34年度 (6年目)	平成35年度 (7年目)	平成36年度 (8年目)	平成37年度 (9年目)
説明会	事業説明会 準備工事説明会	工事説明会							
準備工		■							
調節池工事			■						
クリーンセンター工事 (町田市施工)	■ 移転先施設建設		■ 既存施設解体						

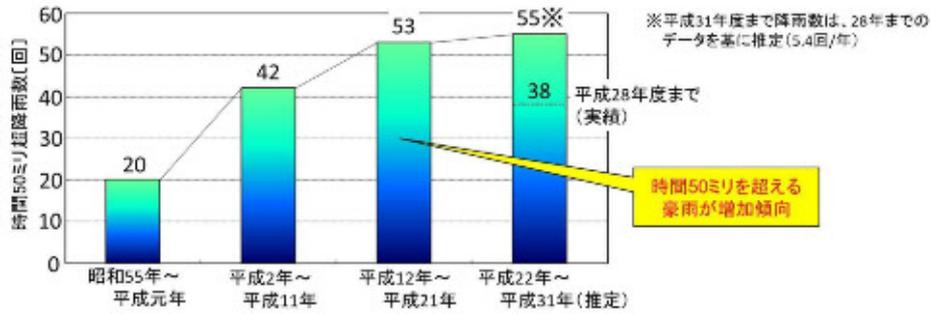
16. 井戸分布調査について



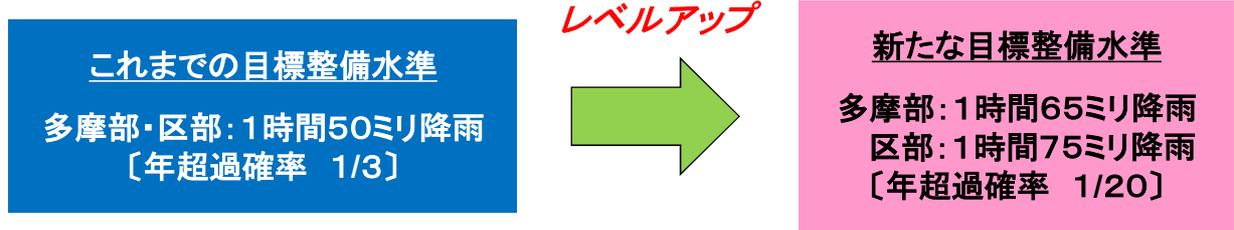
後日、対象範囲のお宅全戸に調査のお知らせを投函させていただきますので、ご協力をお願いいたします。

目標整備水準のレベルアップについて

現計画降雨（時間50ミリ）を超える降雨の経年変化



中小河川における都の整備方針(H24.11策定)、東京都豪雨対策基本方針(H26.6改定)



多摩部65ミリ(区部75ミリ)とした理由

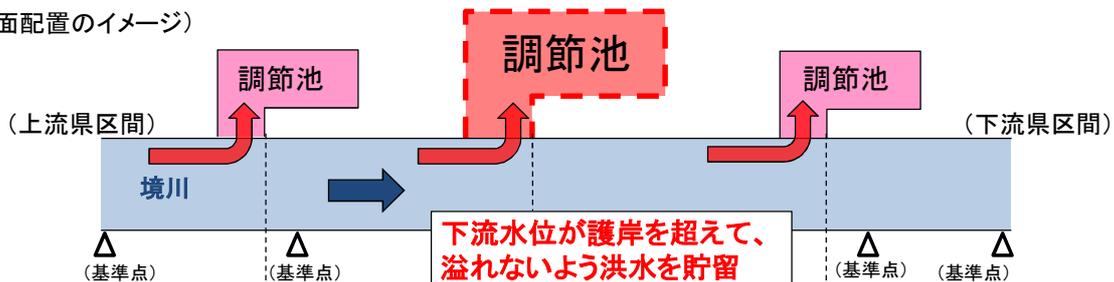
- ・概ね30年後までに実現可能で、費用対効果が最大となる整備目標水準(B/C=1.45)
- ・過去に50ミリを超える雨で発生した水害(溢水)を概ね解消できる。
(既往113水害のうち、111水害を解消) ...など。

境川に設置する調節池の効果

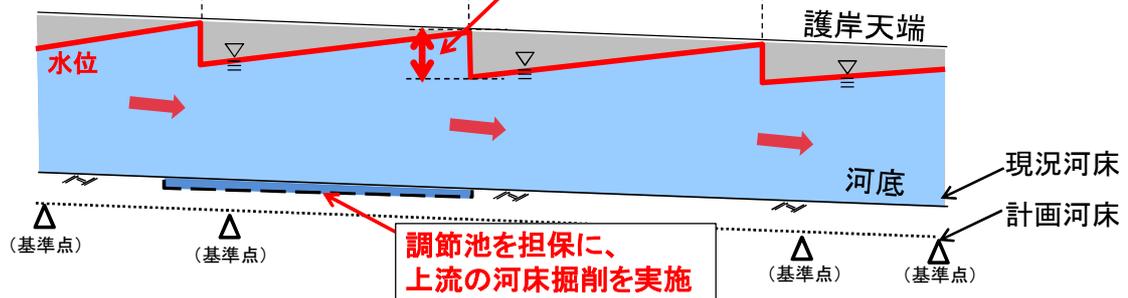
(効果)

- 調節池に洪水を貯留することで、調節池より下流の水位を低下させることが可能
- 調節池を担保にして、調節池より上流の河床掘削が可能

(平面配置のイメージ)



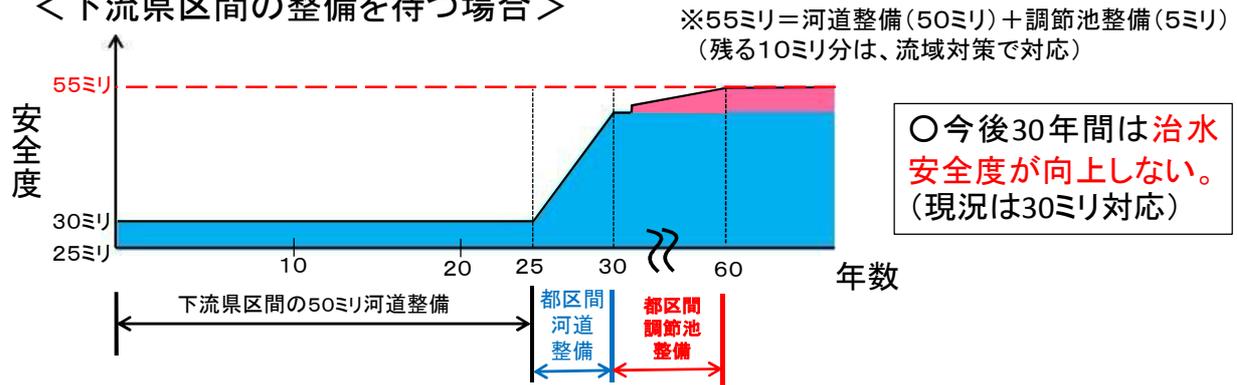
(水位縦断のイメージ)



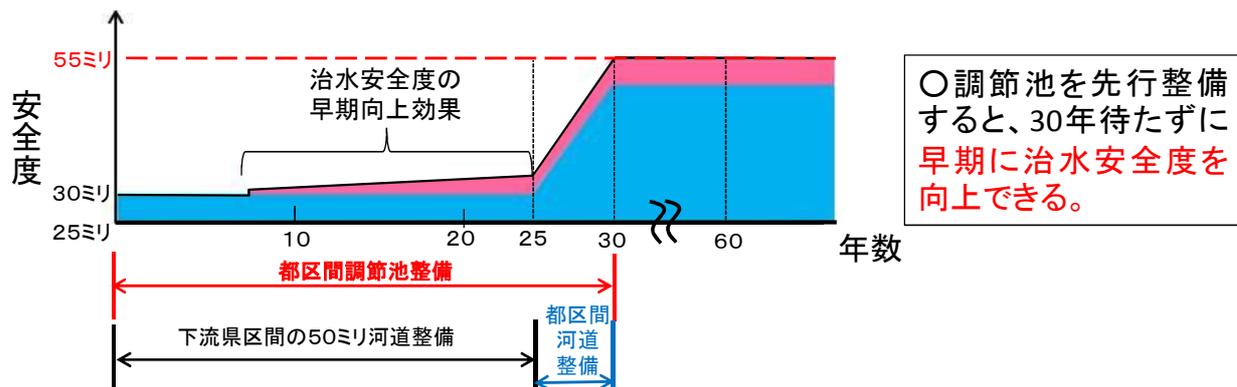
本資料は、質疑応答で使用した資料です。

調節池の先行整備による効果

<下流県区間の整備を待つ場合>

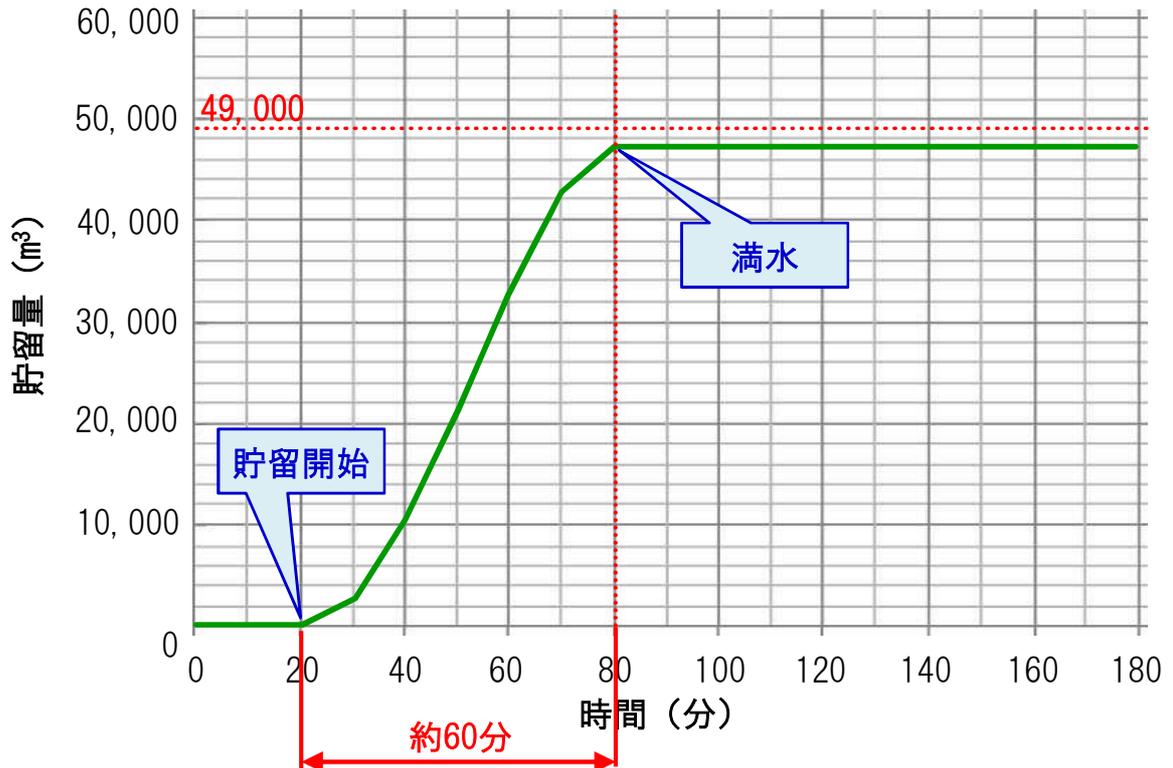


<都区間の調節池を先行整備した場合>



※本資料は、7月26日に木曾森野コミュニティーセンター開催した事業説明会の補足資料です。

木曾東調節池に洪水が流入してから満水になるまでの時間



シミュレーションの結果、木曾東調節池に洪水が流れ込んでから満水になるまでの所要時間は、『約60分』です。